



福岡医発第 1092 号 (地)

平成 27 年 7 月 13 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻 一 良
(公印省略)

危機管理・災害医療研修会のご案内

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般標記の件につきまして、九州大学大学院医学研究院先端医療医学部門災害・救急医学分野より別添の通り通知がありましたのでお知らせいたします。

本研修会は、危機管理や災害医療について東日本大震災の経験を踏まえた自衛隊の役割や業務内容を学ぶものとなっております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、期間が短くなっておりますので貴会会員へのご周知を出来る範囲でお願いいたします。

記

●危機管理・災害医療研修会

△と き 平成 27 年 7 月 23 日 (木) 17 : 30 ~ 18 : 30

△ところ 九州大学病院臨床小講堂 1

△演 題 東日本大震災をもとに、これからの日本の安全保障を考える

△演 者 西部方面総監部幕僚副長 吉田 圭秀 陸将補

△申 込 7 月 21 日 (火) までに下記連絡先に FAX またはメールでお申込みください。

また、FAX の場合は別添の送信用紙をご利用ください。

FAX : 092-642-6224

Mail : fujishi@dem.med.kyushu-u.ac.jp

九州大学大学院医学研究院先端医療医学部門災害・救急医学分野

秘書 藤嶋 美峰子

危機管理・災害医療研修会のご案内

関係各位

九州大学大学院医学研究院先端医療医学部門災害・救急医学分野 助教の永田高志です。
平素より、救急医療そして災害医療に関する業務で皆様に大変お世話になっております。
直前の案内で恐縮ですが、下記の内容で危機管理・災害医療に関する研修会を開催します。
関心のある方はどなたでも参加頂けます（院外の方はお手数ですが事前登録をお願いします）。

演題：東日本大震災をもとに、これからの日本の安全保障を考える

演者：西部方面総監部幕僚副長 吉田 圭秀 陸将補

所属：陸上自衛隊西部方面隊

日時：平成 27 年 7 月 23 日（木）午後 5 時半から 6 時半

場所：九州大学病院臨床小講堂 1 （地図添付）

内容：東日本大震災ではわが国の防災・危機管理のあり方に大きな課題を投げかけました。
被災地において病院そして地域全体が被災する厳しい場面に直面しました。その中において自衛隊の果たした役割は大きかったと思います。陸上自衛隊西部方面隊は平時より防災、そして周辺諸国における有事に備えております。病院と自衛隊、業務内容は違いますが国民の生命を預かるという意味では同じ社会的使命があります。自衛隊の教訓を学ぶことは医療安全上も意義があると思います。

世話人：橋爪誠 九州大学大学院医学研究院先端医療医学部門災害・救急医学分野 教授

問い合わせ先：秘書 藤嶋 美峰子

九州大学大学院医学研究院先端医療医学部門災害・救急医学分野

Tel: 092-642-6223, Fax: 092-642-6224

メールアドレス：fujishi@dem.med.kyushu-u.ac.jp

院外の方はお手数ですが、7 月 21 日までに上記宛で参加者名と所属をメールないしはファックスでお送り下さい。



講習会申し込み ファックス送信用紙

宛先 九州大学大学院医学研究院先端医療医学部門災害・救急医学 担当 藤嶋

ファックス番号 092-642-6224

送信者

所属	氏名

以下余白。

九州大学病院 臨床小講堂1の案内

九州大学病院臨床小講堂1は中央診療棟奥のWest Wing2階です

